



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月10日

上場会社名 ムーンバット株式会社

上場取引所 東

コード番号 8115 URL <https://www.moonbat.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役・会長兼社長執行役員 (氏名) 中村 卓司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役・常務執行役員 管理本部長 (氏名) 山田 隆二

TEL 075-361-0381

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	7,956	9.5	1,131		1,029	800.1	979	
2019年3月期第3四半期	8,791	4.2	99	64.9	147	57.1	56	69.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 984百万円 (%) 2019年3月期第3四半期 85百万円 (64.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	202.31	
2019年3月期第3四半期	11.60	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	10,927	7,545	69.1	1,563.82
2019年3月期	12,955	8,712	67.2	1,789.48

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 7,545百万円 2019年3月期 8,712百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		30.00	30.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,900	14.8	1,300	780.8	1,200	581.6	1,200		248.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2020年2月10日)公表いたしました「たな卸資産評価損の計上、通期業績予想(連結・個別)の修正および事業構造改革の推進に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	5,341,733 株	2019年3月期	5,341,733 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	516,473 株	2019年3月期	473,103 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	4,840,359 株	2019年3月期3Q	4,875,136 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業業績や設備投資、雇用環境の改善が見られるものの、個人消費は消費増税に伴う駆け込み需要の反動減などを背景に大きく減少いたしました。また、米国の景気減速への懸念のほか、中国の景気動向、イランなど中東の地政学リスク等、世界経済の不確実性は高まっており、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

服飾雑貨業界におきましても、消費増税後の節約志向や台風など自然災害の影響から消費マインドが落ち込み、加えて暖冬の影響により、冬物商材の販売は極めて低調な推移となりました。また、消費者ニーズの多様化による消費動向の変化を背景に、当社グループの主力販売先である、百貨店の相次ぐ閉店や売場の縮小・取引形態の変更などが加速しております。マーケット環境が急激に悪化している状態に鑑み、今後の販売が困難と判断せざるを得ない滞留在庫を再評価いたしまして、たな卸資産評価損8億30百万円を売上原価として計上いたしました。

以上の結果、売上高は79億56百万円（前年同四半期比9.5%減）となりました。損益面では、たな卸資産評価損を8億30百万円計上いたしましたことから、営業損失は11億31百万円（前年同四半期は99百万円の営業利益）、経常損失は10億29百万円（前年同四半期は1億47百万円の経常利益）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は9億79百万円（前年同四半期は56百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

なお、本日発表の「たな卸資産評価損の計上、通期業績予想(連結・個別)の修正および事業構造改革の推進に関するお知らせ」の中で、事業構造改革の今後の取り組みとして、成長領域を強化するためのマーケットに合わせたモノづくりと販売を推進できる体制を整える施策等について発表させていただいております。ご参照下さい。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ20億27百万円減少して109億27百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が13億88百万円減少したこと、及び商品及び製品が5億58百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ8億61百万円減少して33億81百万円となりました。この主な要因は、返品調整引当金が2億84百万円増加したこと、短期借入金6億54百万円減少したこと、支払手形及び買掛金が3億25百万円減少したこと、電子記録債務が65百万円減少したこと、及び賞与引当金が59百万円減少したこと等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ11億66百万円減少して75億45百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失を9億79百万円計上したこと、剰余金の配当を1億46百万円実施したこと、及び自己株式が市場買付等により36百万円増加したこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきまして、現段階で入手可能な資料に基づき第3四半期以降の業績を検討した結果、通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（2020年2月10日）公表の「たな卸資産評価損の計上、通期業績予想(連結・個別)の修正および事業構造改革の推進に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記通期連結業績予想数値の中には、新型コロナウイルスの影響は織り込んでおりません。今後中国協力工場にて出荷が遅延して、当社グループにおいて仕入が遅延することで、売上、利益をさらに押し下げる要因となる可能性がございます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	923,891	873,865
受取手形及び売掛金	3,076,433	1,687,531
商品及び製品	3,233,240	2,674,938
仕掛品	6,270	8,957
原材料及び貯蔵品	62,756	62,043
その他	407,071	394,257
貸倒引当金	△13,000	△6,000
流動資産合計	7,696,663	5,695,593
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,104,887	1,057,624
土地	2,230,785	2,230,785
その他(純額)	122,319	130,657
有形固定資産合計	3,457,992	3,419,068
無形固定資産		
のれん	128,054	96,240
その他	540,719	506,612
無形固定資産合計	668,773	602,852
投資その他の資産		
その他	1,160,352	1,238,298
貸倒引当金	△28,148	△28,148
投資その他の資産合計	1,132,204	1,210,149
固定資産合計	5,258,970	5,232,070
資産合計	12,955,633	10,927,664
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	969,018	643,852
電子記録債務	433,573	368,343
短期借入金	1,019,932	365,932
未払法人税等	53,184	23,839
賞与引当金	75,142	15,676
返品調整引当金	169,500	453,700
その他	454,259	448,668
流動負債合計	3,174,608	2,320,012
固定負債		
長期借入金	337,755	370,306
退職給付に係る負債	387,433	390,492
その他	343,517	301,019
固定負債合計	1,068,705	1,061,817
負債合計	4,243,314	3,381,830

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,339,794	3,339,794
資本剰余金	1,041,407	1,041,407
利益剰余金	4,689,032	3,563,713
自己株式	△456,127	△492,378
株主資本合計	8,614,106	7,452,536
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58,345	60,371
繰延ヘッジ損益	17,220	21,719
為替換算調整勘定	15,015	12,878
退職給付に係る調整累計額	7,632	△1,672
その他の包括利益累計額合計	98,212	93,296
純資産合計	8,712,319	7,545,833
負債純資産合計	12,955,633	10,927,664

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	8,791,289	7,956,766
売上原価	4,916,213	5,412,631
売上総利益	3,875,076	2,544,135
返品調整引当金戻入額	210,100	169,500
返品調整引当金繰入額	476,300	453,700
差引売上総利益	3,608,876	2,259,935
販売費及び一般管理費	3,509,248	3,391,836
営業利益又は営業損失(△)	99,628	△1,131,901
営業外収益		
受取利息	233	687
受取配当金	4,962	5,206
為替差益	14,939	47,142
不動産賃貸料	42,767	44,234
貸倒引当金戻入額	6,000	7,000
その他	12,098	29,525
営業外収益合計	81,002	133,796
営業外費用		
支払利息	3,417	3,979
不動産賃貸原価	24,437	24,400
その他	5,738	2,961
営業外費用合計	33,593	31,340
経常利益又は経常損失(△)	147,037	△1,029,445
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	147,037	△1,029,445
法人税、住民税及び事業税	132,785	26,566
法人税等調整額	△42,291	△76,752
法人税等合計	90,494	△50,185
四半期純利益又は四半期純損失(△) (内訳)	56,543	△979,260
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	56,543	△979,260
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,927	2,026
繰延ヘッジ損益	26,894	4,499
為替換算調整勘定	3,585	△2,137
退職給付に係る調整額	2,255	△9,304
その他の包括利益合計	28,809	△4,915
四半期包括利益 (内訳)	85,352	△984,176
親会社株主に係る四半期包括利益	85,352	△984,176
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年2月8日開催の取締役会決議及び2019年4月19日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結累計期間において自己株式42,800株(35,775千円)の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、この自己株式の取得及び単元未満株式の買取りにより、自己株式が43,370株(36,250千円)増加し、当第3四半期連結会計期間末の自己株式は516,473株(492,378千円)となっております。

(会計方針の変更)

当社グループの在外連結子会社では、第1四半期連結会計期間の期首から「リース」(IFRS16号)を適用しており、原則としてすべての借手としてのリース取引を連結貸借対照表の資産及び負債に計上する方法に変更しております。

当該会計基準適用に伴う四半期連結財務諸表への影響額は軽微であります。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	衣服装飾品	身回り品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,511,300	7,279,989	8,791,289	—	8,791,289
計	1,511,300	7,279,989	8,791,289	—	8,791,289
セグメント利益	162,327	171,088	333,415	△233,787	99,628

(注) 1. セグメント利益の調整額△233,787千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	衣服装飾品	身回り品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,329,987	6,626,778	7,956,766	—	7,956,766
計	1,329,987	6,626,778	7,956,766	—	7,956,766
セグメント利益又は損失(△)	35,307	△934,552	△899,244	△232,657	△1,131,901

(注) 1. セグメント利益の調整額△232,657千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っております。